

摂津市行政経営戦略について

摂津市行政経営戦略について

摂津市行政経営戦略とは、

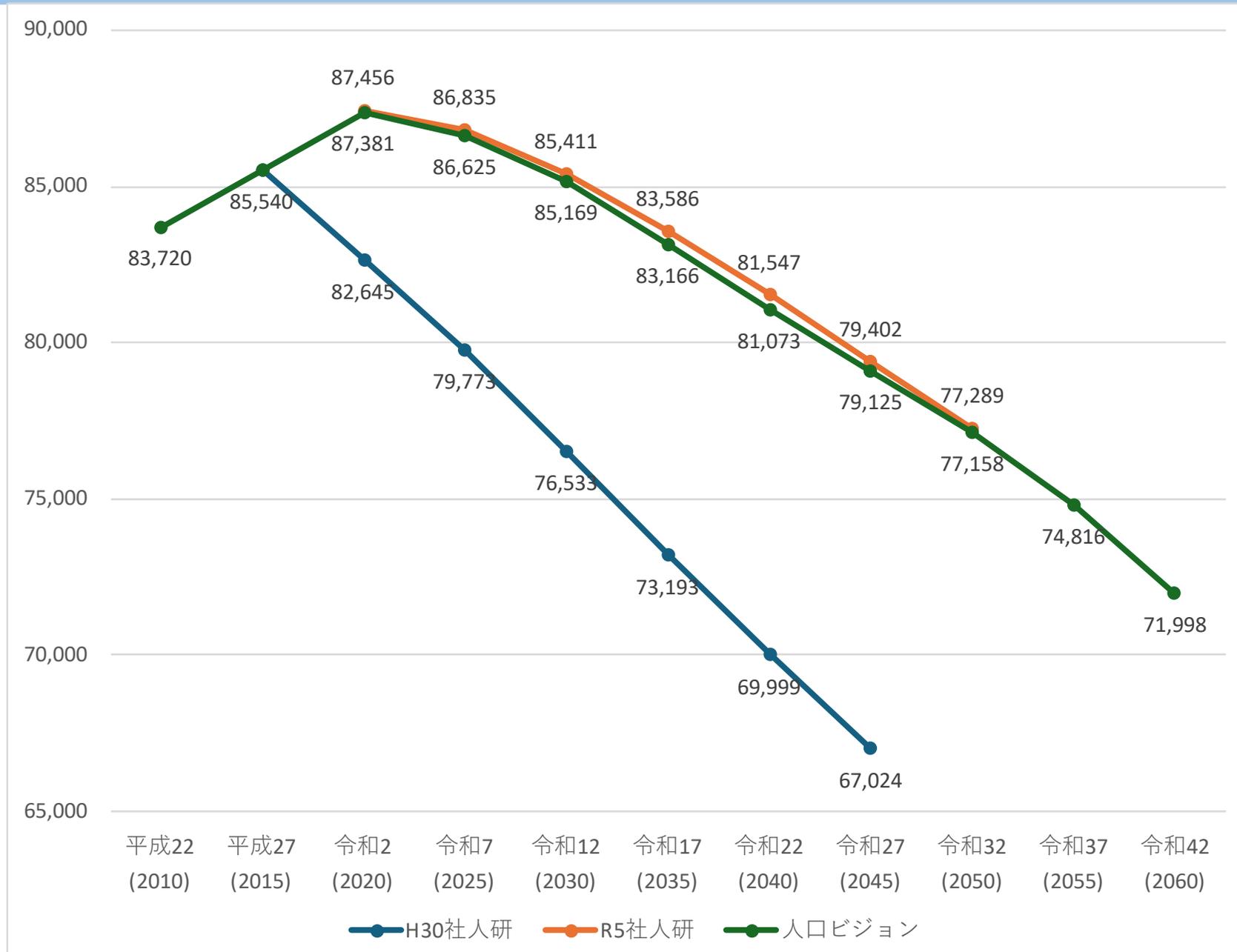
- …持続可能なまちづくりを進めていくため、市の羅針盤となる総合的な指針となるものです。
- …基本構想・基本計画・分野計画で構成され、令和8年度末までを計画期間としています。
- …基本構想は第四次総合計画において策定されたものを引き継いでおり、公募市民による「摂津市まちづくり市民会議」の提言から、摂津市のめざす将来像として「みんなが育む つながりのまち 摂津」が採用されました。

現行政経営戦略で進めたこと

※H23からR2までの10年間+R7までの5年間

- ① **第4次総計基本構想の期間を5年間延長**
 計画行政の諸課題について議論するため、第4次総計基本構想の期間を5年間延長しました。
- ② **総合計画基本計画と総合戦略の一本化**
 総合計画は、まちづくりにおける総合的な振興・発展を目的としているため、総合戦略の「まち」「ひと」「しごと」の創生による人口減少の緩和と地方を創生するという目的も含んでいます。そのため、両計画の整合性を図りながら効果的かつ効率的に取り組を進めていくため、一本化を図りました。
- ③ **基本計画と分野計画の関係性の明確化(一致)**
 基本計画と分野計画を一致させ、分野計画で実施計画を展開します。これにより、基本構想の理念や方針を共有しつつ、その時々々の社会情勢に即した取組が図られるようになりました。また、基本計画と分野計画を一致させたことにより進捗管理の一本化が図られ、分野計画間の関連性や、KPIや事業の進捗状況を分かりやすく示すことができるようになっていきます。
- ④ **行政経営方針を明記**
 基本計画に掲げる施策を進めるうえで、新たな事業の立案や既存事業の見直し等にあたっての取組姿勢を、その時々々の市を取り巻く状況に即して「行政経営方針」として定め、明記しています。
- ⑤ **SDGsを関連付け**
 基本計画に掲げる各分野・施策とSDGsのゴールを関連付けています。各種取組を進めることで、SDGsの達成にも貢献していきます。

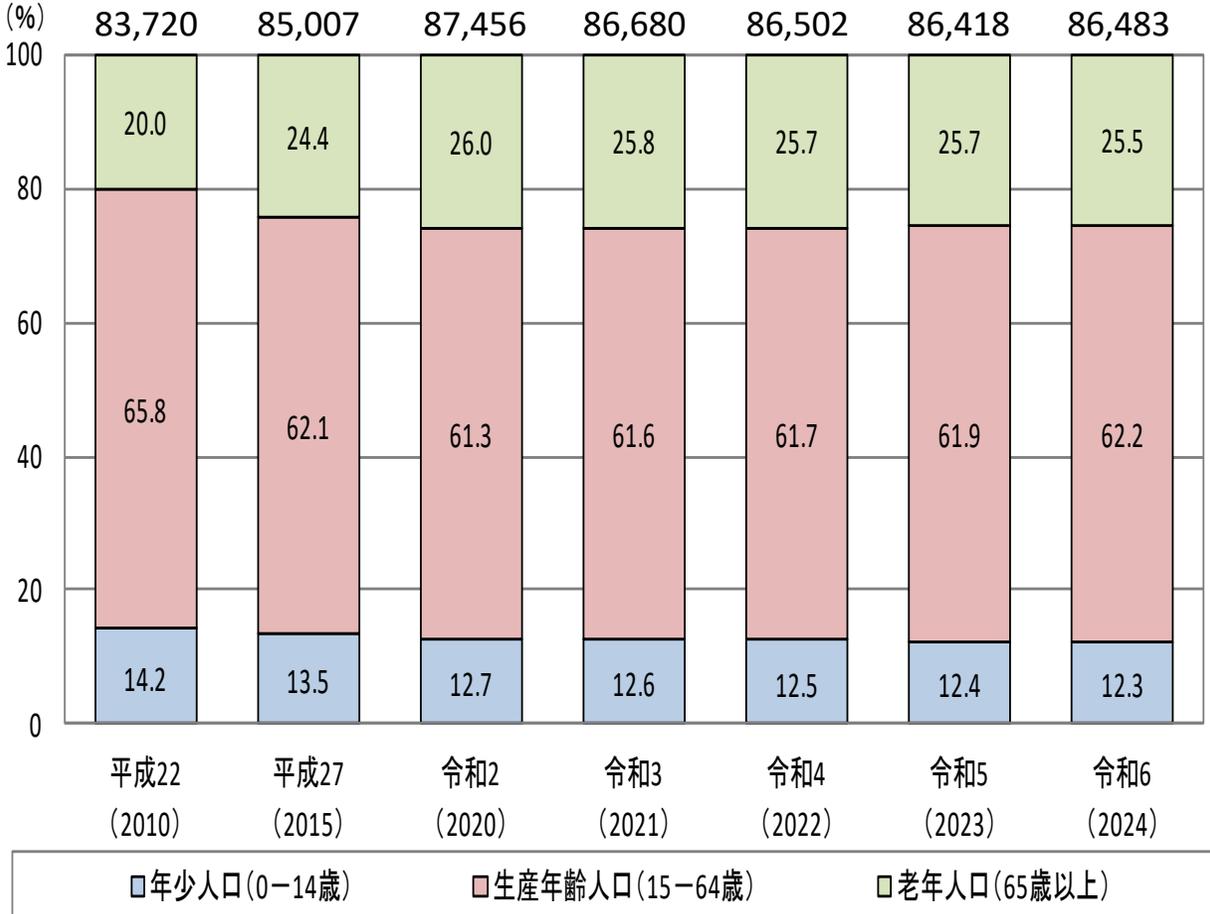
① 人口



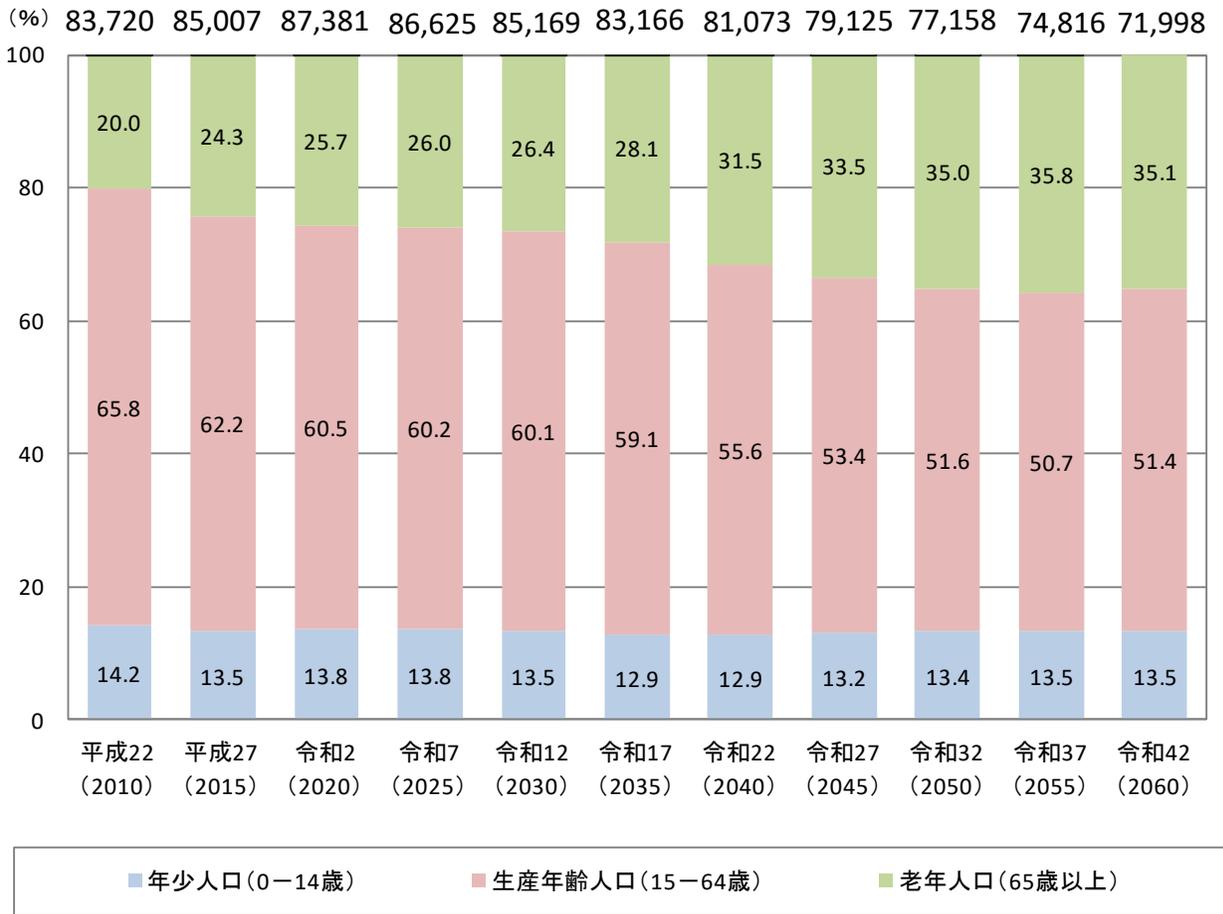
摂津市の現況について

① 人口

(実態)



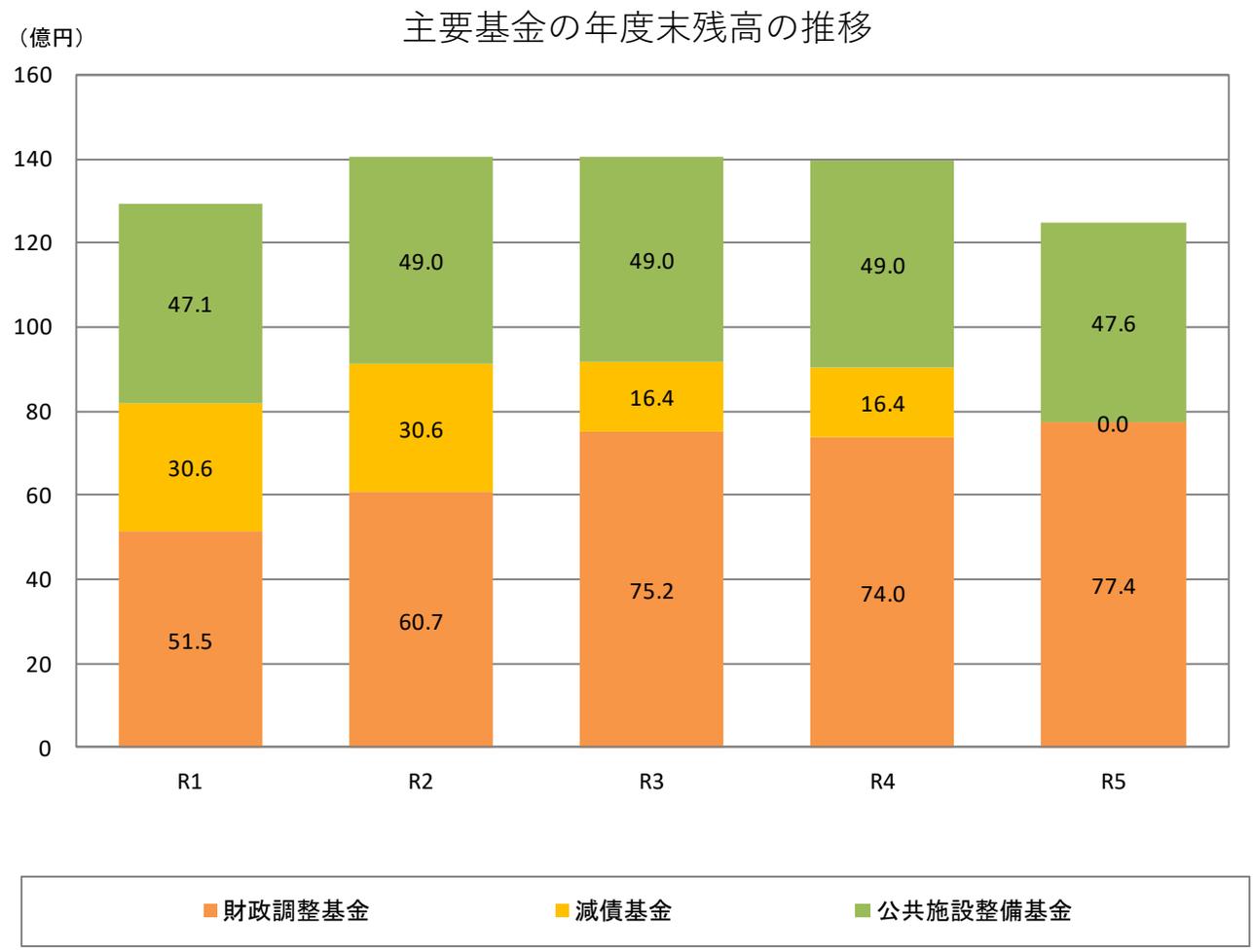
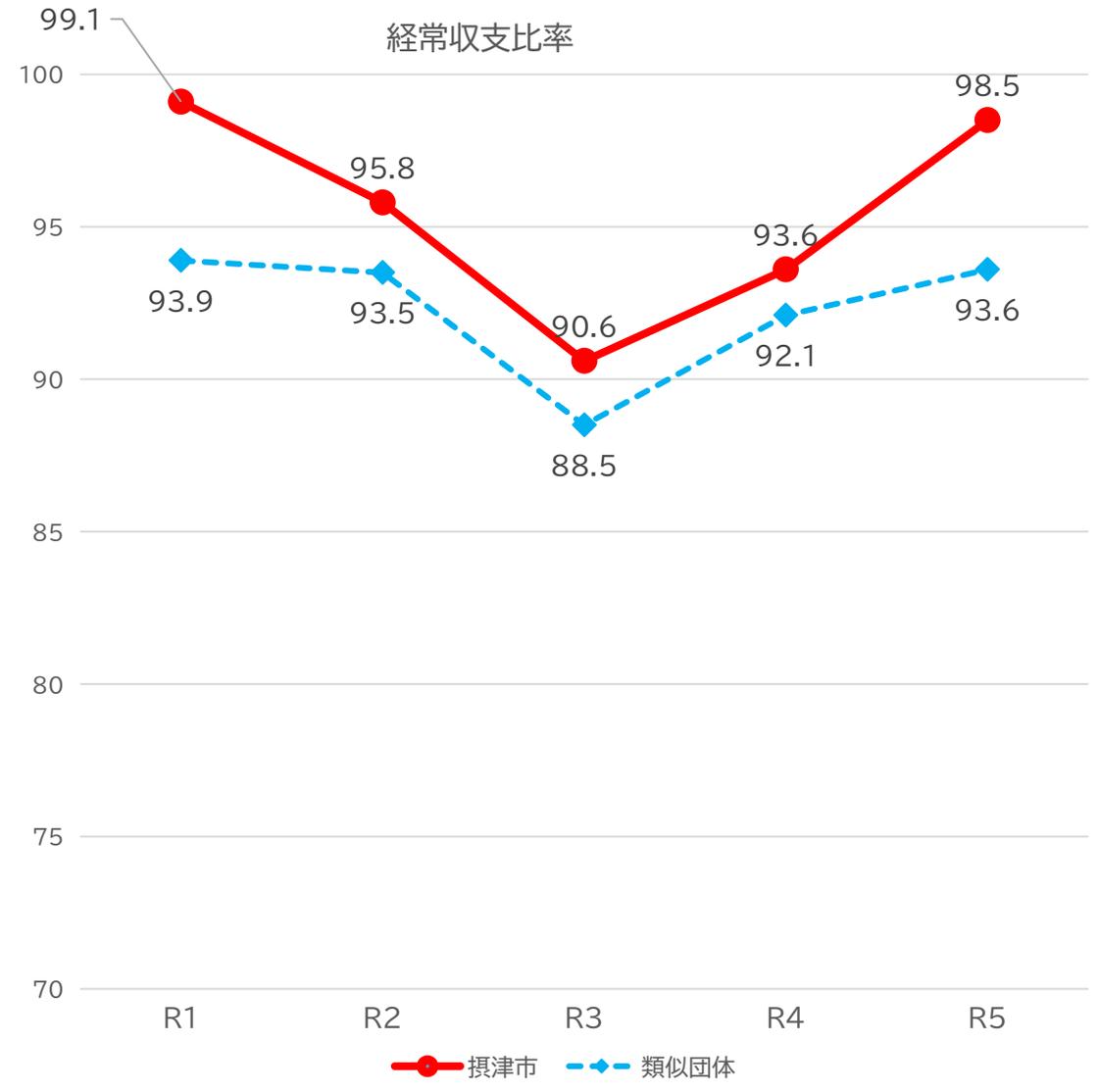
(人口ビジョン(H27度策定) 将来展望)



出典：摂津市人口ビジョン (H28年3月発行)

摂津市の現況について

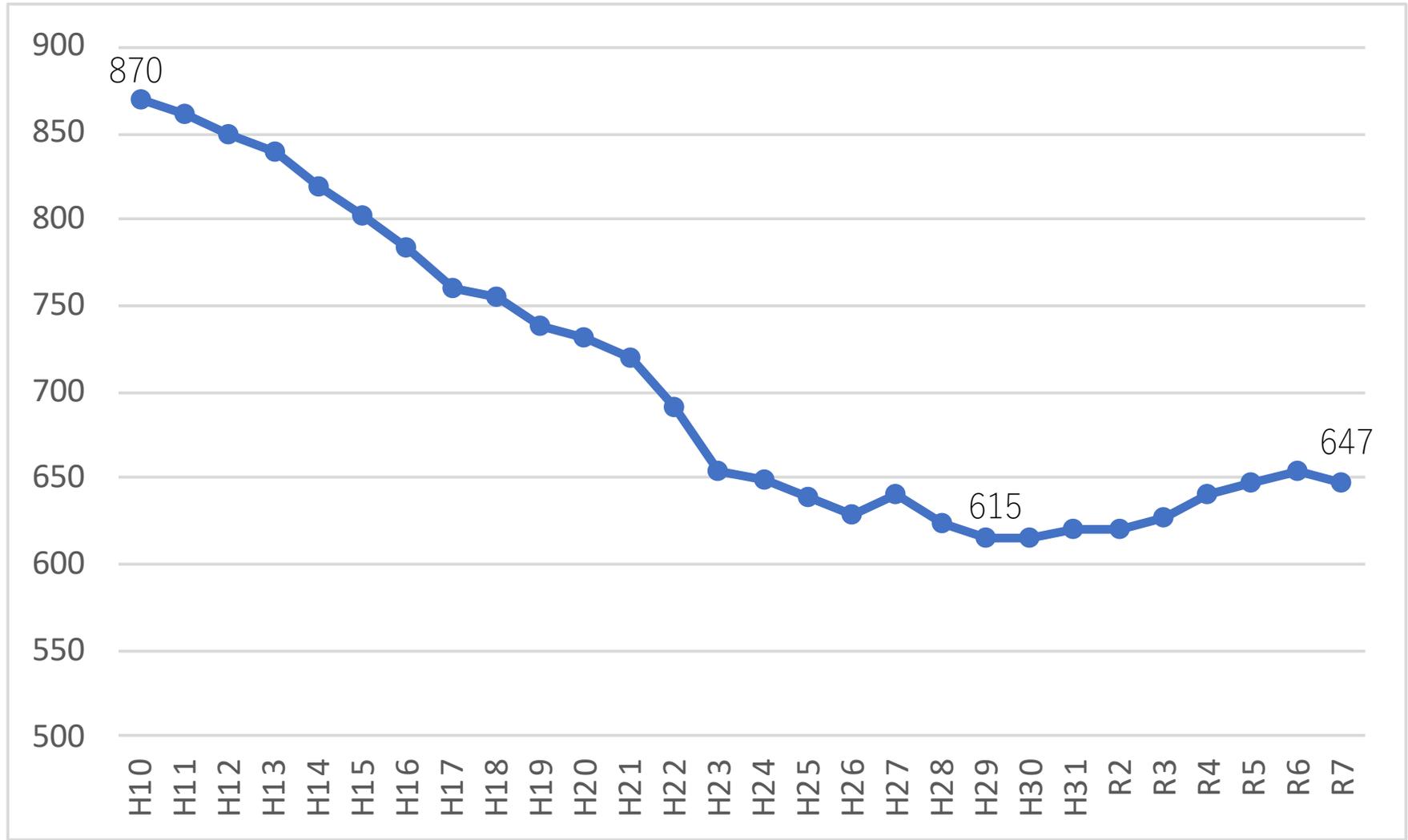
② 財政



出典：摂津市一般会計歳入歳出決算書

③ 職員数

市職員数（正規 + 任期付職員）（各年4月1日時点）



めざす将来像

第1次

豊かで住みよい摂津市
市民がつくるみんなのまち
いきいきと伸びゆくまち
公害のない緑のまち
老人と子供を大切にするまち
新しい文化をうみだす教育のまち

第2次

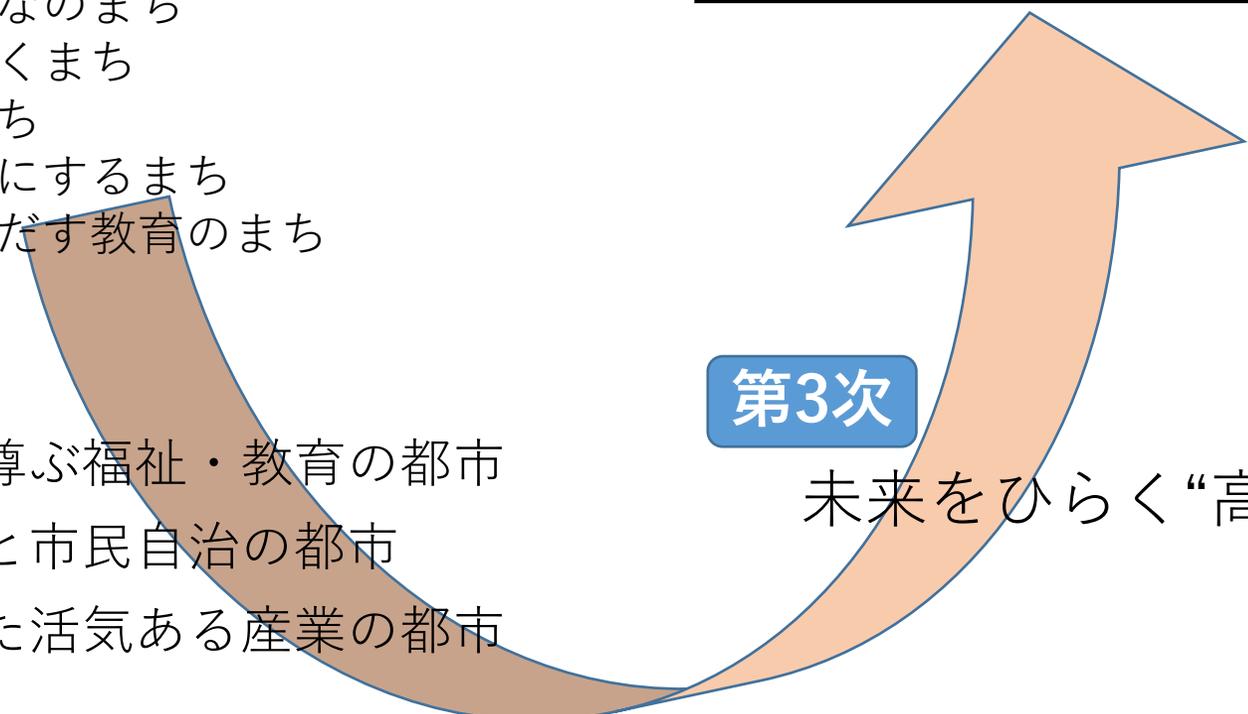
平和と人権を尊ぶ福祉・教育の都市
みどりと文化と市民自治の都市
地域と調和した活気ある産業の都市

第4次

みんなで育む つながりのまち 摂津

第3次

未来をひらく“高感”都市・せつつ



現行政経営戦略の計画期間の延長

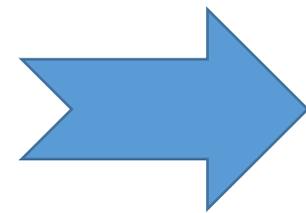
◆現摂津市行政経営戦略は令和3年度～令和7年度を計画期間としたものです。

◆基本構想の在り方、人口ビジョンの再策定、PDCAサイクル強化のためのKPI指標の在り方、行政経営方針の検証など、様々な課題整理のため、現行政経営戦略を1年延長し、令和8年度までの計画期間としました。

総合計画と総合戦略について

1年延長～R8

S46	S61	H8	H23	H28	R3	R7
総合計画 第1次	総合計画 第2次	総合計画 第3次	総合計画 第4次		行政経営戦略	
—				まち・ひと・しごと 創生総合戦略 第1期	第4次総合計画 + 第2期総合戦略	



R9～

行政経営戦略は、総合計画と総合戦略が融合して一体化した計画として策定したものであり、総合戦略の「まち」「ひと」「しごと」の創生による人口減少の緩和と地方を創生するという目的に向けた継続的な取組が必要です。そのため、引き続き、次期行政経営戦略においても、総合計画と総合戦略を一体的とした構成により作成を進めていきます。

また、国においては、デジタルの力で、地方の個性を活かしながら社会課題の解決と魅力の向上を図ることを目的として、令和4年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に見直し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しています。そのため、本市行政経営戦略においても、国の総合戦略を勘案の上、次期行政経営戦略を策定してまいります。

めざす将来像

みんなが育む
つながりのまち
摂津

4つの基本姿勢

(1) 「住み続けたい」まちをつくります

(2) 「安心」を実感できるまちをつくります

(3) 「まち育て」という新しい発想で
取り組みます

(4) 「摂津市らしさ・強み」を生かします

7つのまちづくりの目標・目標を実現する14の政策

1 市民が元気に活動するまち

・市民が活躍するまちにします

2 みんなが安全で快適に暮らせるまち

・都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします
・生命・財産を守り、安心して快適に暮らせるまちにします

3 みどりうるおう環境を大切にするまち

・地球にやさしく美しい住みよいまちにします
・自然豊かな憩い、安らぐまちにします

4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

・平和と人権を大切にするまちにします
・男女共同参画社会を実現するまちにします
・誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします

5 誰もが学び、成長できるまち

・生涯学習を通じて心豊かなうらおいと安らぎを感じるまちにします
・自ら学び、自ら考えることのできる子どもを育むまちにします
・文化・スポーツを通じて市民が元気なまちにします

6 活力ある産業のまち

・産業を支え、活力のあるまちにします
・勤労者を守り、いきいきと働くことができるまちにします

7 計画を実現する行政経営

・市民の視点に立った質の高い行政経営を行います

現行政経営戦略の体系図

まちづくりの目標・政策
1 市民が元気に活動するまち ・市民が活躍するまちにします
2 みんなが安全で快適に暮らせるまち ・都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします ・生命・財産を守り、安心して快適に暮らせるまちにします
3 みどりうるおう環境を大切にするまち ・地球にやさしく美しい住みよいまちにします ・自然豊かな憩い、安らぐまちにします
4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち ・平和と人権を大切にするまちにします ・男女共同参画社会を実現するまちにします ・誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします
5 誰もが学び、成長できるまち ・生涯学習を通じて心豊かなうらおいと安らぎを感じるまちにします ・自ら学び、自ら考えることのできる子どもを育むまちにします ・文化・スポーツを通じて市民が元気なまちにします
6 活力ある産業のまち ・産業を支え、活力のあるまちにします ・勤労者を守り、いきいきと働くことができるまちにします
7 計画を実現する行政経営 ・市民の視点に立った質の高い行政経営を行います

分野・施策
①住民自治 ◆広報・広聴 ◆市民活動支援
②都市整備 ◆土地利用 ◆道路・交通 ◆住宅
③上下水道 ◆上水道 ◆下水道
④危機管理 ◆防犯 ◆防災 ◆消防・救急救助
⑤環境 ◆環境保全 ◆ごみ処理 ◆公園・水みどり
⑥人権 ◆平和・人権 ◆男女共同参画
⑦福祉 ◆地域福祉 ◆高齢福祉 ◆障害福祉 ◆子ども・子育て ◆健康
⑧教育 ◆生涯学習 ◆学校教育 ◆文化・スポーツ
⑨地域経済 ◆産業振興 ◆就労・消費者支援
⑩行政経営 ◆シティプロモーション ◆デジタル化 ◆人材育成 ◆中期財政・FM

5つの視点を軸に据えて
各分野・施策を推進

行政経営方針
視点1 ビルド&スクラップ
視点2 スマート自治体の推進
視点3 協働・パートナーシップの推進
視点4 経営資金の調達
視点5 人材の組織的な育成

次期行政経営戦略の方向性について

①市の目指すべき総合的な指針として、基本構想を含め改定を行う

- ・現行政経営戦略は過渡期として第四次総合計画の基本構想を引き継いでいます。現基本構想のめざす将来像「みんなが育むつながりのまち摂津」は、「つながり」を育むという明確な行動を示しており、わかりやすく、本市の各分野計画の礎となっています。次期行政経営戦略の基本構想について、長期間にわたり共有することができる市の将来像を定めるものとします。
- ・新たに市民の意見を聴取する場を設け、市民全体で共有する基本構想を策定します。
- ・行政経営戦略審議会を設置し、様々な立場の方と議論を深めながら策定を進めます。

②総合計画基本計画と総合戦略の一本化

- ・現行政経営戦略は、総合計画と総合戦略が融合して一体的に進めていく計画として策定しました。「まち」「ひと」「しごと」の創生による人口減少の緩和と地方を創生するという、総合戦略が持つ目的・役割を果たすため、切れ目のない継続的な取組が必要です。そのため、引き続き、次期行政経営戦略の推進により地方の創生を一体的に取り組むことができる構成として策定していきます。

③基本計画と分野計画の原則一致を継続することにより、重要業績評価指標（KPI）の精査を図る

- ・摂津市行政経営戦略は基本計画と各分野計画を一致させ、各分野においてKPI達成に向け取組を進めています。統一的な進捗管理を実施している現体系を継続することにより、KPIを精査・見直しすることに繋がり、更なる計画行政の推進を図っていきます。

基本構想案構築に向けた市民意見の聴取方法について

① 市民意識調査

目的

市政に対する満足度と期待度を調査し、総括することで、次期行政経営戦略策定の基礎資料とする。

(市民目線の効果・成果・ニーズを把握)

対象者

- 本市に1年以上居住する18歳以上の市民4,000人
- 基準日は、令和7年6月1日時点とし、抽出は、市職員・市議会議員を除く、無作為抽出とする。

質問内容

- 回答者の属性について（年齢・家族構成・在住年数・居住地域（中学校区別））
- 29施策ごとの満足度及び期待度

方法・時期

- 郵送（Web回答可）
- 7月18日（金）発送、8月7日（木）回答期限 → 回答1,420件（回答率:35.5%）

基本構想案構築に向けた市民意見の聴取方法について

① 市民意識調査

施策の満足度及び期待度に係る比較について

- 行政経営戦略策定時に、50施策から29施策へ整理・統合しているため、統合した施策の平均値と今回の調査で得られる結果の平均値を比較する。(小数点第3位四捨五入)
- 5年ごとの平均値の推移を分析し、今後の方向性を検討する上での基礎資料とする。

【防災施策における満足度の場合】

第4次総合計画	平均値 (H27年度)	平均値 (R2年度)	行政経営戦略	今回調査 の平均値
施策：災害や危機に強いまちにします ◆演習や訓練、備蓄用品等の充実、避難所の安全性向上 ◆デジタル防災行政無線の導入 ◆地域版自主防災マップの作成支援 ◆防災サミットの開催、防災士の資格取得支援	3.05	3.06	施策：防災 ○災害に強いまちづくり・ひとづくりに に向けた取組状況	●●●

主な実績例

評価の視点：
各施策で掲げる基本方向について
市民がイメージしやすい内容を記載

【環境保全施策における満足度の場合】

第4次総合計画	平均値 (H27年度)	集約した平均値 (H27年度)	平均値 (R2年度)	集約した平均値 (R2年度)	行政経営戦略	今回調査 の平均値
施策：良好な景観のまちにします ◆周辺と調和した魅力ある景観の形成・保守 ◆景観まちづくり活動・美化活動への支援	3.01	3.06	3.05	2.99	施策：環境保全 ○地球温暖化対策の推進に向けた取組状況 ○清潔で美しいまちづくりに向けた取組状況	●●●
施策：環境への負荷が少ないまちにします ◆省エネルギー対策の普及啓発 ◆Eライフ講座、地球温暖化対策講座等の開催 ◆ドライ型ミスト発生機によるクールスポットの創出 ◆ESCO事業による市庁舎の省エネルギー化	3.11		2.92			

※期待度についても同様に比較します。

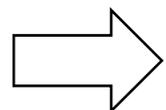
② ワールドカフェ

ワールドカフェとは

ワールドカフェとは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数のグループ対話を繰り返すことで、多様な意見や知見を引き出し、参加者の気づきや共通認識を深める対話型の手法

ワールドカフェの特徴

- ① カフェのような雰囲気（心理的安全性重視）
会議のようなフォーマルな場ではなく、気軽に参加しリラックスした状態で話し合えるよう、テーブルに飲み物等を用意し、カフェのような雰囲気で進行
- ② メンバーのシャッフル
ある程度の時間が経過とともに、テーブルのメンバーを入れ替えることで、多様な視点から意見交換を行う
- ③ 対話重視
参加者の意見を表明するだけでなく、他者の意見を傾聴し、多様な視点やお互いの考えを共有、共通認識を深めることで、新たな気づきを得ることが目的



より多くの市民から様々な価値観を得ることができるため、基本構想案構築の手法とします。

② ワールドカフェ

参加対象者

本市に関係のある方

(例) 市内在住、市内在勤・在学、市民団体、企業 等々

募集方法

- ① 広報せつ9月号 ② ホームページ ③ LINE配信
- ④ 市民意識調査にワールドカフェ参加意向調査票を同封

聴取した意見の活用方法

- ① 対話内容を記録し、キーワードや意見の傾向を分析・整理（分類・グルーピングなど）
- ② 次期行政経営戦略を検討する基礎資料として活用

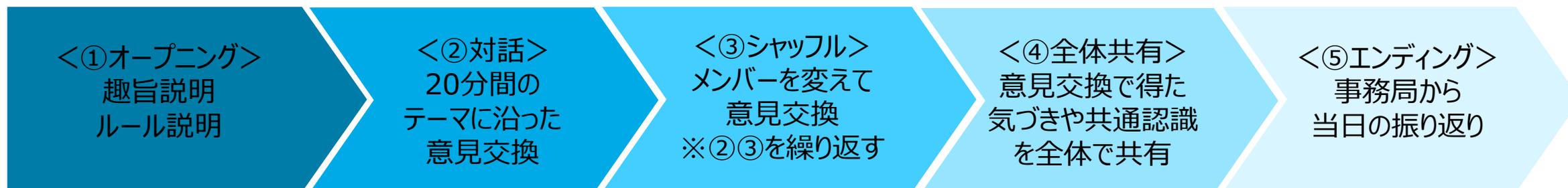
基本構想案構築に向けた市民意見の聴取方法について

② ワールドカフェ

当日の流れ

	日程	時間	場所	テーマ（仮）	規模
1回目	R7.11.15 (土)	13:30 ～ 16:00	コミュニティ プラザ	あなたにとって「摂津市の魅力」とは？	50人程度
	R7.11.16 (日)		鳥飼北 小学校		
2回目	R7.11.29 (土)	10:00 ～ 12:30	市役所	「将来世代に残したい」「磨きたい」「新たに 生み出したい」摂津市の魅力は何だろう？	80人程度

【当日の進行（イメージ）】



③ 中学生アンケート

目的

将来を担っていく子どもたちが現在の摂津市をどのようにとらえているのか、将来どのようなまちになってほしいかなどについて意見やアイデアを調査し、次期行政経営戦略の基本構想案の構築に活かす。

対象者

市内中学校 2 年生

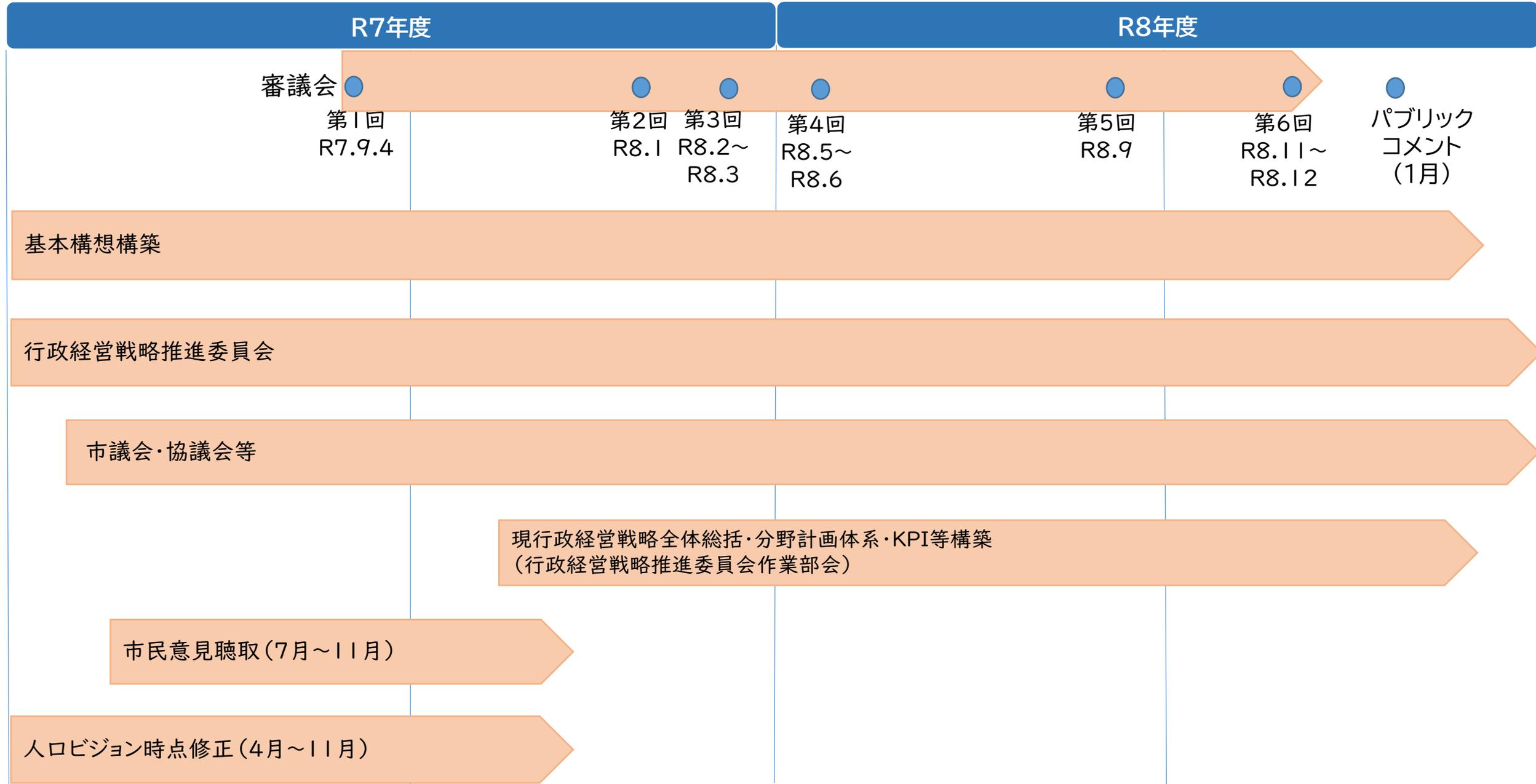
アンケート時期

～R7.10月末までに実施予定

③ 中学生アンケート

質問内容（案）

- ① 摂津市は住みやすいまちだと思いますか？
- ② 大人になっても摂津市に住みたいと思いますか？
- ③ 摂津市のまちの良いところはどんなところですか？
- ④ 摂津市のまちを悪いところはどんなところですか？
- ⑤ 摂津市のまちで「自慢できるもの」などを教えてください。
- ⑥ 摂津市は将来どのようなまちになってほしいですか？
(例.緑豊かで美しいまち・安心して子どもを産み育てられるまち・災害に強いまち・みんなで支え合い助け合えるまち・・・etc)
- ⑦ 自由記述欄



行政経営戦略審議会の内容（案）

時期	内容
第1回 R7年9月4日（本日）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政経営戦略について ・ 今後のスケジュール等
第2回 R8年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意見聴取（市民意識調査、ワールドカフェ、中学生アンケート）を踏まえて『基本構想（素案）』を提示 ・ 人口ビジョンの報告
第3回 R8年2月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『基本構想（案）』を提示
第4回 R8年5月～6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ R3～R6年度の総括状況の報告 ・ 『次期施策体系（素案）』の提示
第5回 R8年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ R3～R7年度の『総括（案）』を報告（→10月に公表） ・ 『次期施策体系（案）』を提示 ・ 『次期各施策のKPI（素案）』を提示
第6回 R8年11月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『次期各施策のKPI（案）』を提示 ・ 審議会答申（→R9.1月にパブコメ）